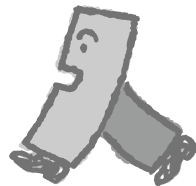


研究者のための 思考法 10のヒント

知的しなやかさで人生の壁を乗り越える

CONTENTS



● はじめに

3

1

好きなことをする

天職に出会えなくても、仕事は充実する

14

人生の大半の時間を過ごすことになる仕事を充実させるために知っておくべき「天職の真実」について解説し、「天職」の取り扱い方と「天職」を巡る自分探しの旅を止める方法を教えます。

2

研究者と英語

日本人研究者はなぜ英語を勉強しなければならないのか

29

英語の学び方ではなく、もう一度原点に戻って、そもそもどうして日本人研究者が英語を勉強しなければならないのかについて考え、キャリアアップと英語の関係を解説します。

3 研究者の幸福学

研究者も幸せになりたいのです 48

幸福についての社会的・心理学的研究の重要な知見を学び、全員が勝ち組になれるわけではない世の中で、いかに幸福な人生を送るかについてアドバイスを提供します。

Column 1. 研究する人生の意味という問題 65

4 イノベーションについて知っておくべきこと

Innovation = 「技術革新」ではない 67

いろいろな場面でよく出会うようになったイノベーションという言葉、その語源から学び直し、研究者とイノベーションの賢い付き合い方のヒントと論理的意味づけを教えます。

5 知的しなやかさ

結果を出すリーダーはみな軸がブレている 90

ビジネスサイエンスが明らかにした成功する会社経営者の資質に関する研究をもとに、知的柔軟性とブレない軸の知られざる関係について解説し、人生をしなやかに生きるための戦略をビジネスマネジメント研究から学びます。

6 研究者のあたらしい働き方

///スラッシュのあるキャリア 103

移り変わりの激しいグローバル化の進んだ世界で、今日ある職業が明日にはなくなるかもしれない不確実な世の中をしなやかに生きるためのキャリアデザインを、ビジネススクールの教授の理論から学びます。

7 抗脆弱性(アンチフラジャイル)とは 想定外の衝撃「ブラックスワン」に備える 118

従来の統計学に基づいた安全対策では対処できない想定外の衝撃「ブラックスワン」について説明し、その対策としての抗脆弱性のある生き方についての方向性を提示します。

8 賢い選択をするには 幸せな選択と不幸な選択を分つもの 132

人が幸せな選択を誤る理由を、行動経済学の認知バイアスのメカニズムをもとに考え、満足できる賢い選択のヒントを教えます。

9 創造的な仕事をするために 社会に創造的価値を提供する 154

ふだんあまり深く考えずに使っている創造性や独創性というコンセプトを一度立ち止まって原点に戻って熟考し、創造性や独創性を戦略的に扱うための知識を身につけます。

Column 2.「がんばれ日本」と創造性 166

10 リベラルアーツとしての論理的思考法 英語プロポーザルライティングで構想力を育てる 167

教養教育としてのリベラルアーツ教育で重要視される論理的思考法を身につけるトレーニングとして、英語プロポーザルライティングを学び、構想力を育てることをめざします。

外伝1
11

読書術と毒書対策

無理せず優位性を構築する

196

仕事力を育み、優位性を生むための読書術についてお話しします。

外伝2
12

知的生産のための健康術

研究ができる人はなぜ筋トレをするのか…

209

知的作業をサポートするためのライフスタイルについて、私的な視点を披露します。

● あとがき

220

賢者の言葉

「創造性」について、
4名のクリエイティブな研究者と行った対談です

- ① 自分がやるべき問題を見つけるには
(対談：安田涼平先生) 44
- ② 異なる価値観の結合で発火する創造性
(対談：浦野文彦先生) 86
- ③ 脳内のデータベースを充実させる
(対談：大隅典子先生) 150
- ④ 勇気とイマジネーションと、ほんの少しの研究費
(対談：吉村昭彦先生) 192

装 幀：ペドロ山下／イラストレーションの発想・思考法として
漢字の「人」にこだわりました。元気に歩く姿をユーモラスに表現し
壁をしなやかに乗り越える研究者への“エール”にしたいものです。

本文イラスト：山川宗夫 (Y.M.design)